

アメリカ春期研修

経済経営学部 経済経営学科 2年 阿部柚巴

学習面

月曜日から金曜日までの午前中に文法、リスニング、スピーチなど多岐にわたる内容を勉強しました。クラス自体は都立大から来た人が大半でしたが中国、韓国、台湾、ウズベキスタン出身の方がそれぞれいらっしゃって、授業中のディスカッションや休み時間のおしゃべりを通して文化や言語の交流をすることができました。授業内容はスピーチの書き方や文章読解といった基礎的な内容ではありましたが、もちろんすべて英語での授業でしたので難易度はその分上がりました。しかし英語のまま文章や文法表現のニュアンスを理解する経験ができ、英語という言語自体への理解を深められたと思います。

この内容の中でもスピーチは先生から評価を頂いたり他の生徒からの質問に回答しなければならなかったりと緊張感のある授業で、元々スピーチに苦手意識のあった私にとって大変なものでしたが、話し方のコツを学び他国のスピーチに慣れている方の様子をまねることで最後のスピーチではよい評価を頂くことができました。

新型コロナウイルスの影響により三週間という短い期間とはなりましたが現在の勉学にも活かせる様々なスキルを得られ、有意義な研修となりました。



生活面

アナトリアというアパートで都立大生と韓国人のペア二組の合計四人で生活していました。私のルームメイトはかなり年上の方でしたがまるで同年代の友達であるかのように親しく話を

してくださる方で留学中の不安も解消されました。韓国料理が好きだというとトッポギを作ってくださり、四人で食卓を囲んだのもいい思い出です。

このように私自身はルームメイトが外国人の方でしたので日常的に英語を話す機会を得られましたが、それ以外にも外国人ボランティアの方と個人的にやりとりしてお話することもありました。その方とは軽食を囲みながら他国の観光名所や特徴等を聞くようなミーティングに招待していただき、現地の学校の雰囲気をもっと感じ取れる機会を得ました。その際には日本語を学ぶ現地の大学生とお話することができ、コロナ禍の中でも様々な方と交流できたと思います。

他国の方との交流はもちろん、観光も思い切りできるのはこの研修のよいところだと思います。登山、カヤックといった学校主催のアクティビティだけでなく授業後の時間を使った観光で様々な場所に赴くことができました。

アパート近くのバスを使えば大体の観光地に行くことができます。写真に挙げている場所はすべて公共交通機関を使用していける所なので是非足を運んでみてください。



新型コロナウイルスの影響で通常より行動に制限がある中でも様々な場所に赴き、英語を駆使して交流の幅を広げることができました。人生で初めての海外旅行ということもあり緊張が続いていましたが、充実した日々を送ることができたのもルームメイトやメンバーのおかげです。これからアメリカ研修を考えている方が感染症にも十分注意しつつ、知見を深められるような有意義な時間を仲間と過ごせるよう祈っています。